Tec-One テックワン

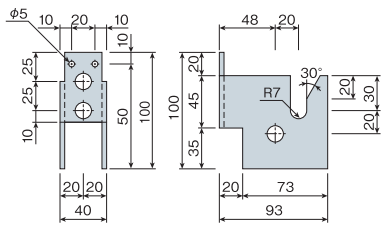
和室バリアフリー GDS-10BF

床組を下げて段差を解消。

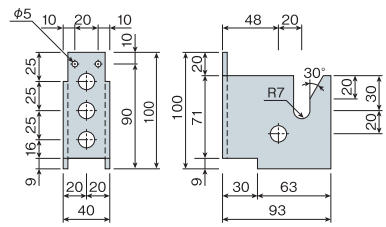
GDS-10BF／120

GDS-10BF／150

■寸法図



GDS-10BF／120



GDS-10BF／150

用　途

●和室の床組を48mm程度下げる際に使用する大引金具です。

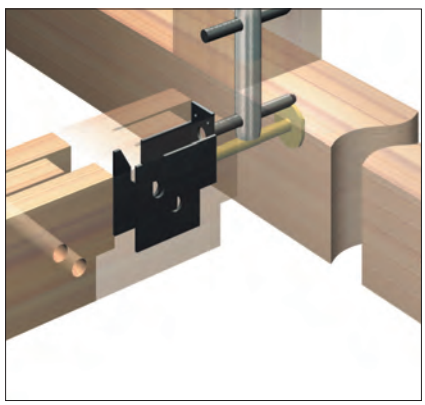
特　長

●GDS-10BF／120の基礎幅と土台幅の差は30mm程度です。
●GDS-10BF／150の基礎幅と土台幅の差は50mm程度です。また、基礎パッキンを使用しています。

施工方法

①ボルトにて柱材や横架材に金具を取り付けます。
②横架材の仕口には予め所定の位置にドリフトピンを打ち込んでおきます。(先行打ちピン)※1
③横架材を落とし込んだ後、残りのドリフトピンを打ち込みます。(後打ちピン)
※1 先行ピンを正しく打ち込む事により、横架材を落とし込む際の落下防止になります。

■施工例

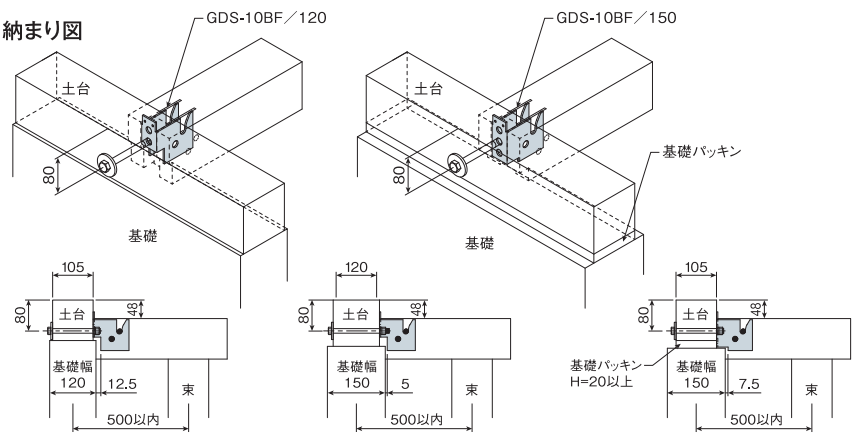


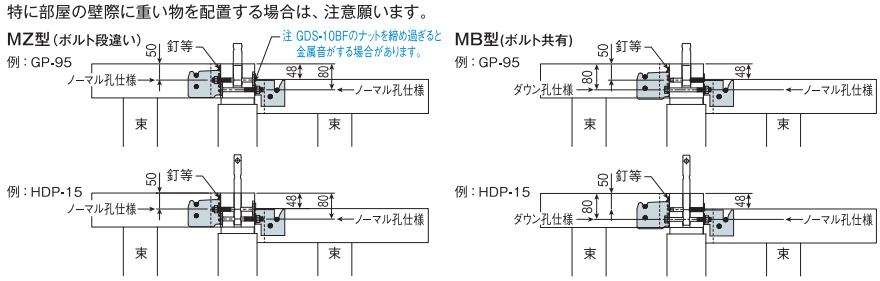
サ イ ズ	GDS-10BF／120：93×40×100mm　GDS-10BF／150：93×40×100mm
材　　質	JIS G 3131 SPHC
表面処理	黒色ストロンジンク (JIS D 0201 電気めっき 亜鉛-鉄合金5μm 黒色クロメート〈Ep-Fe/Zn-Fe5K〉)
梱　　包	GDS-10BF／120：30個／ケース　GDS-10BF／150：30個／ケース

使用接合具

		GDS-10BF／120	GDS-10BF／150
土台側	M12 中ボルト(別売品)	1本	1本
大引側	ドリフトピン(別売品)	2本	2本

■納まり図



■基準床との納まり例

床下がりの大引に関係する梁受金物は、正規の耐力を発揮できませんので、床束を追加して補強してください。
特に部屋の壁際に重い物を配置する場合は、注意願います。